

# 2007年3月期業績見通しについて

---

2006年7月6日  
日本板硝子株式会社

## 統合会社の今期連結業績予想

(単位:億円)	06年3月期 NSG実績	06年3月期 ピルキントン社実績	07年3月期 見込 (P社 9ヶ月分)	07年3月期見込 (Pro Forma 1年換 算)
売上高	2,659	5,298	6,800	8,170
営業権の償却*	-	-	-82	-110
営業利益	84	458	350	460
営業外収支	20	-126	-100	-100
経常利益	104	332	250	360
特別利益*	66	0	422	0
特別損失*	55	0	55	0
税前利益	115	332	617	360
当期純利益	78	220	300	190

(注)①のれん合計 2,200億円(仮)を20年で償却予定 = 年間110億円

②Pro Formaの1年換算では、今期のみの特異な一時費用(営業利益ベースで約10億円)、及び特別損益の影響がないものとして計算している。

②ポンドの円換算レート的前提 2006年3月期:205.2円 2007年3月期:210円

\* 詳細後述

# 統合会社の今期連結業績予想(セグメント別)

(単位:億円)

		NSG 06年3月期 実績	ピルキントン 06年3月期 実績	(PLK社9ヶ月分) 07年3月期 見通し	(PLK社1年換算) (Pro Forma) 見通し
売上高	建築	1,244	2,519	3,335	4,000
	自動車	557	2,609	2,560	3,260
	情報電子	423		450	450
	硝子繊維	319		340	340
	その他	115	164	115	120
	計	2,658	5,292	6,800	8,170
営業利益	建築	40	262	230	295
	自動車	10	266	220	295
	情報電子	14		20	20
	硝子繊維	39		40	40
	その他	-19	-72	-78	-80
	暖簾			-82	-110
	計	84	456	350	460

(注)今年度連結化以降の実績値の暖簾償却は、  
建築、自動車部門に振分けられます。

# 統合会社の今期連結業績予想

(EPS及び株式数を除く単位: 億円)

	06年3月期 NSG実績	07年3月期・見込 (PLK社 9ヶ月分)	07年3月期・見込 (Pro Forma 1年換算)
<b>当期純利益</b>	<b>78</b>	<b>300</b>	<b>190</b>
期末発行済株式数	442,995,620	442,995,620	442,995,620
<b>EPS</b>	<b>17.52</b>	<b>67.7</b>	<b>42.9</b>
無担保転換社債型新株予約権 付社債(潜在的転換後株数)	-	186,535,527	186,535,527
<b>潜在株式調整後 EPS</b>	<b>15.71</b>	<b>47.7</b>	<b>30.1</b>
営業権(のれん)	-	83	110
<b>キャッシュ調整後ベース EPS</b>	<b>15.71</b>	<b>60.8</b>	<b>47.7</b>

\*無担保転換社債型新株予約権付社債 = 残高1,100億円 ÷ (2006年6月16日現在の転換価格 589.7円)

## 両社のB/S実績

(単位:億円)

	NSG 06年3月期・実績	Pilkinton 06年3月期・実績
流動資産	2,887	2,709
固定資産	3,072	4,254
<b>資産合計</b>	<b>5,960</b>	<b>6,962</b>
流動負債	1,110	3,577
固定負債	2,434	1,465
少数株主持分	33	150
資本	2,383	1,771
<b>負債・資本合計</b>	<b>5,960</b>	<b>6,962</b>

## 2006年度・連結特別損益内訳

(単位:億円)

特別利益	422億円
投資有価証券売却益	422億円
特別損失	55億円
買収関連費用	55億円

## ● ご注意

---

当資料の業績見通しは、当社が現時点で入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提にもとづいており、実際の業績は見通しと異なる可能性があります。

その要因の主なものとしては、主要市場（日本、欧米、アジア等）の経済環境及び製品需給の変動、為替相場の変動等があります。